



おおぞら

OZORA

# ぎかいだより

北海道大空町議会  
平成30年(2018年)2月15日発行

47号

平成29年12月 定例会



1月3日 メルヘン新春もちつき&もちまき大会  
(メルヘン観光交流センター(メルヘンぴっと)前広場)

## 議会報告会・町民との意見交流会を開催しました!

～貴重なご意見ありがとうございました～ .....P2

### ●平成29年12月定例会 .....P4

- ◇網走刑務所住吉作業所用地利活用検討  
業務委託料に136万円増額補正
- ◇メルヘン公園などの指定管理者を指定
- ◇要望意見書を3件採択!

### 委員会レポート .....P14

### 議会広報モニター会議 .....P17

### 「町民の声」川村 淳さん .....P18

### 町政を問う!! ～12月定例会～ 【一般質問:5名の議員が登壇】

- ☆上地史隆議員
- ☆松田信行議員
- ☆深川 昇議員
- ☆原本哲己議員
- ☆齋藤宏司議員

※内容については、7頁をご覧ください



# 議会報告会・町民との意見交流会を開催

町民との対話と開かれた議会を目指し、町民皆さんの声を直接聞く機会として12月9日に行われた「大空町女性のつどい」の午後の部に「平成29年度 議会報告会・町民との意見交流会」を開催しました。計22名の方の参加をいただき、ご意見等をいただきましたので、主な内容をお知らせします。

- 議会報告会の部【前半】（3常任委員会からの報告）
  - ◇一般廃棄物最終処分場の状況 ◇女満別共同墓地・東藻琴共同墓地の状況
  - ◇女満別運動公園野球場改修工事の状況 ◇東藻琴小学校体育館建設工事の状況
  - ◇広域穀類乾燥調製貯蔵施設工事の状況 ◇議会広報 など
- 意見交流会の部【後半】
  - ◇自由に意見交換を行いました。

主な質問・意見等	議会側の回答
●議会の一般質問が議会広報に載っていますが、一般質問をされる議員が非常に少ないのでは。1年に一度はする位の気持ちを持って、議会に臨んで欲しいと思います。	◆各議員がテーマを持って質問をすることになりますが、他町村と比べ一般質問をする議員が少ないと言われるのは、ごもっともな部分だと思います。ご意見を各議員が個々に受け止め、今後に活かして行きたいと思っています。
●選挙の時は議員12名で、途中辞められて11名になりましたが、不都合なことはなかったのでしょうか。議員定数を削減するというような考えはあるのでしょうか。	◆11人となったときに、不足していることで影響が出ないように頑張りましょうと全議員で確認をしました。合併してまだ12年、多くの町民のご意見を拾いつつ吸収すべきと考え、次の改選に向けて定数を減らす考えはありません。
●介護タクシー券ですが、使用しないで残す人もいと聞きます。必要とする人に多めにあげるとか、期限を延ばしてあげるようなことはできないのでしょうか。 ●外出支援タクシー券ですが、金額を少なくして枚数を多くして欲しいという話を聞いたことがあるのですが。	◆高齢者の足の確保の手段として、福祉タクシーや外出支援タクシー、福祉有償運送、患者輸送バスに取り組んでおり、スクールバスの混乗も可能となっています。家族間のやり取りも可能となっていますので、上手に組み合わせて活用いただきたいと思っています。 ◆タクシー券の利用目的も個々色々であり、ご意見のありました提案につきましては、どのようなやり方が可能かなど、町へ申し入れをしたいと思います。
●介護福祉士などの給料が低いとテレビで見ましたが、町でも手当などは考えていないのですか。	◆介護・医療に従事する方には、住宅準備補助（家賃など20万円上限）、継続就業補助（年間15万円、5年間）また、事業者に対しては、資格取得のための研修助成（受講料等の1/2、6万5千円限度）の支援制度があります。
●福寿苑が増設されていますが、今後グループホームや特別養護老人ホーム、介護老人保健施設などの増設は考えていないのですか。	◆施設を増やすと皆さんが支払う介護保険料が増えること、待機者も他の市町村と掛け持ちをされている方もおられること、また、介護職員の確保も含め、これらを見極めて施設の増設を考えなければならないと思っています。
●スクールバスのバス停ですが、最近は家族が送り迎えをしているので、余り使用していないと思います。汚くして置いておくのであれば撤去してはどうでしょうか。	◆以前、撤去の話があり自治会で使用したいということもありましたが、使用していないバス停も見受けられますので、その対応について町に要請したいと思います。



主な質問・意見等	議会側の回答
●「女満別幼稚園が古く、網戸も壊れて子どもたちが可哀そうです。」という声を聞きました。運動公園の改修より、子供たちの方に予算を当ててほしいと思います。	◆女満別幼稚園は、四十数年が経過しています。応急処置をしながら維持をしていますが、今後、保育所と幼稚園が一緒になった「認定こども園」として整備を進める予定です。 ◆網戸は、修繕するように担当課へ伝えます。
●東藻琴保育園の職員が不足し、受入が出来ない状態と伺っていますが、仕事をしたくても出来ないという声があるそうです。	◆保育士については、教育委員会もホームページやハローワークを通じ募集を行っていますが、応募が無い状況にあります。定員もあることから工夫をしながら受入を行っている状況にあります。
●職員の定数が減少する中、体調不良や病欠など部署によっては業務に支障が出ていると聞いていますが。	◆職員定数は、自治体規模を勘案し132人を目標と設定しています。制度も多様化し職員も大変なことは、議会も十分理解しています。来年度は、新採用の職員を増やすことで進めています。
●役場の窓口で分からないのでお聞きしたのに、とても不親切できつい言い方をされました。少し町民の方に対する思いやりがあっても良いのでは上の方の指導が悪いのでしょうか。	◆役場は究極のサービス業だと思います。常に町長、副町長などが職員に話しをしています。それが何処まで役場全体に浸透しているかだと思います。ご意見は行政へ伝えさせていただきます。
●幼稚園からJ A女満別の倉庫あたりの道路が、冬になると雪が両側に出ていて、車ですれ違うのが大変なので、除雪をしっかりとっていただきたいと思っています。他の町道は大変綺麗です。	◆冬の除雪については、十字路の角が雪の捨て場となって、相当車を前に出さないと交差できないなど苦情も来ています。その辺も含め除雪体制について指導したいと思います。
●11月13日、14日に高校再編の説明会がありますが、その後でなければ今後の考えはお話できないのかもしれませんが、議会の皆さんはどのように考えていますか。	◆新しい高校づくりについて、2つの高校を一つにするという方針で説明会が行われます。町民の皆様にも色々ご意見がある中、今の時点で個々の議員が発言することは、控えさせていただきたいと思っています。

# 平成29年12月 定例会(12/19~20開催)で 決定した主な内容をお知らせします。

(条例制定、補正予算等について、全議員賛成で可決されました。)

※詳細に対する質疑・答弁内容は要約して掲載しています。詳細は、両地区図書館にある「会議録」を、また、議会ホームページにある「会議録」もご覧ください。

●議会ホームページURL：  
(<http://www.town.ozora.hokkaido.jp/docs/2015011300061/>)

## 平成29年度一般会計補正予算

# 網走刑務所住吉作業所用地利活用検討 業務委託料に136万円を増額補正!

### 補正予算の主な内容

会計	補正予算額	補正後の総額
一般会計	4,836万円	85億4,390万円
国民健康保険事業特別会計	70万円	13億3,663万円
後期高齢者医療特別会計	445万円	1億 875万円
介護保険事業勘定特別会計	595万円	7億9,049万円
介護サービス事業勘定特別会計	7万円	515万円
簡易水道事業特別会計	16万円	3億5,256万円
下水道事業特別会計	△337万円	4億1,040万円

### <一般会計>

#### 【歳出】

事業内容	補正額
社会保障・税番号制度関連システム構築委託料	320万円
網走刑務所住吉作業所用地利活用検討業務委託料	136万円
地域振興施設整備事業	69万円
認定子ども園運営形態検討及び支援業務委託料	54万円
体育振興補助金	65万円
その他事業	4,192万円

#### 【歳入】

事業内容	補正額
一般寄附金	300万円
その他	4,536万円

平成29年度一般会計補正予算について、12月定例会にて審議を行いました。  
主に社会保障・税番号制度関連システム構築委託料に320万円、網走刑務所住吉作業所用地利活用検討業務委託料に136万円、地域振興施設整備購入費に69万円、

認定子ども園運営形態検討及び支援業務委託料に54万円、町立学校の児童・生徒等の全道・全国大会へ出場増加に伴い体育振興補助金に65万円などを増額補正し、総額は85億4390万円となりました。内訳は左の表をご覧ください。

### 質疑と答弁

**上地議員** 地域振興施設購入費69万円について、ホットフードカー購入により飲食提供時間を軽減できるのか。  
**川口副町長** 団体客が入ったときに作り置きした温かい物を提供することが可能となります。夜の会食や団体への対応を考えています。

**上地議員** 女満別小学校立木伐採委託料155万円について、この伐採により改善されるのか。  
**田端生涯学習課参事** 小学校から夕陽台に向かう斜面の歩道上に枝が覆い、日が落ちると暗く危険であることから、影響のある樹木・枝や林内の生育が見込めない樹木などを伐採します。

**松田議員** 網走刑務所住吉作業所用地利活用検討業務委託料136万円について、この用地活用の要望を町と議会で国に上げた経過があるが、進展はあったのか。  
**林総務課参事** 現在関係省庁とどのような活用方法が考えられるか協議

### 指定管理者の指定

町内の施設等の指定管理者の指定について、下記の表の3施設の内容で提案され、議決を行いました。

管理施設の名称	指定管理者	指定管理期間
メルヘン公園	一般財団法人 めまんべつ産業開発公社	平成30年4月1日から平成34年3月31日まで
女満別地域振興会館	大空町商工会	平成30年4月1日から平成33年3月31日まで
女満別伝承館	社会福祉法人 大空町社会福祉協議会	平成30年4月1日から平成33年3月31日まで

### 条例制定

条例の一部改正については、①特別職の給与に関する条例、②教育委員会教育長の給与の特例に関する条例、③職員の給与に関する条例、④墓地条例の4条例、また、新規制定については、平成30年2月完成予定の⑤広域穀類乾燥調製貯蔵施設条例について提案され、それぞれ議決を行いました。



メルヘン公園



女満別地域振興会館



女満別伝承館



広域穀類乾燥調製貯蔵施設

## 広域穀類乾燥調製貯蔵施設を見てきました!



1月15日、現在建設中の「広域穀類乾燥調製貯蔵施設」を議員全員で見学しました。

を進めています。  
**山下町長** 用地確定に多額の測量経費がかかるということ、さらに国としても用地活用を考えたこととあり、国と地域が一体となった活用のプランを作っていけないかという提案をいただいたところですが、従来は町が単独で考えていましたが、国等との活用となると制度的な制約が生じることから、その課題の洗い出しや方向性を具体的に示すための調査経費になります。  
**岡田議員** 自動体外式除細動器(AED)借上料について、初めからリースの考えは無かったのか。  
**藤田総務課長** 導入当初は、購入や寄贈という形で整備がされており、購入の方が経費が安いというところで購入したと推測しています。今後は使用期限などを見逃さないようリース対応してまいります。

要望意見書

所管委員会で協議した結果、3件全件を議会へ提案することとなり、国に対する要望意見書を全会一致で採択し提出しました。(要望意見書の内容は要約しています。)

★12月定例会で審議した陳情等の結果

番号	件名	採択	議員配布対応	継続審査
1	平成30年度畜産物価格決定等に関する要望意見書	○		
2	平成29年度以降「産地交付金」の満額確保などを求める要望意見書	○		
3	持続可能なオホーツク畑作政策と「ばれいしょ増産輪作推進事業」の万全の予算確保などを求める要望意見書	○		



国への要望意見書を全会一致で採択

次のとおり、12月定例会において、国に対して3件の要望意見書を提出しました。

採択 平成30年度畜産物価格決定等に関する要望意見書

北海道の酪農・畜産は、安全で良質な牛乳・乳製品および畜肉の安定供給、地域の雇用や経済を支えるなど、重要な役割を果たしている。しかし、飼養農家戸数・乳用牛頭数の減少という厳しい現実に直面し、生乳生産量も伸び悩んでいる。これまで巨額投資と補助事業による規模拡大政策で生産拡大を図ってきたが、限界感が漂い、際限のない競争力強化策への懸念が広がっている。更に、酪農経営をいかにして次世代に繋いでいくかが重要な課題となっており、TPP協定や日EU・EPA大枠合意など、高水準の市場開放による国内生産縮小・農業所得低下への将来不安を強めている。ついでには、牛乳・乳製品及び畜産物の安定供給、地域経済・社会を支える家族経営・農業法人を中核とする酪農・畜産の持続的な発展を図るため、未来を切り拓く生産現場に寄り添った酪農・畜産政策の推進、意欲と展望の持てる畜産物価格等の実現などに努められるよう強く要望する。

採択 平成29年度以降「産地交付金」の満額確保などを求める要望意見書

水田活用の「産地交付金」は、水田における農作物等の生産を支援する制度として道農業に大きく寄与している。しかし、平成29年度は全国的な水田転作の深掘の影響で昨年度に続き予算不足となっている。よって、2年続けての産地交付金支払減額を回避するため、補正予算での対策措置などにより満額交付を行うとともに、次年度以降も「戦略作物助成」とは別枠での予算を十分確保することなどを強く要望する。

採択 持続可能なオホーツク畑作政策と「ばれいしょ増産輪作推進事業」の万全の予算確保などを求める要望意見書

オホーツク畑作農業は、国際貿易交渉による影響、労働力不足などによる適正な輪作体系の崩れが生じている。このため、土地利用型畑作農業の持続的な発展を図るための畑作政策の拡充・強化が求められている。よって、平成30年度「ばれいしょ増産輪作推進事業」において、オホーツク畑作地域における事業内容充実や予算確保、でん粉原料用馬鈴しょの増産対策も事業対象となるよう強く要望する。

町政を問う!

(一般質問5人)



- ☆<sup>うえち ふみたか</sup>上地 史隆 議員 ..... 8ページ
  1. 学力テストの結果について
  2. 自治体情報のデータ放送について
- ☆<sup>はらもと てつみ</sup>原本 哲己 議員 ..... 9ページ
  1. ジャガイモシロシストセンチュウについて
- ☆<sup>まつだ のぶゆき</sup>松田 信行 議員 ..... 10ページ
  1. 高齢者等移動支援について
  2. 大空町の新しい高校づくりについて
- ☆<sup>さいとう ひろし</sup>齋藤 宏司 議員 ..... 12ページ
  1. 指定管理者制度について
  2. 空港の民営化について
- ☆<sup>ふかがわ のぼる</sup>深川 昇 議員 ..... 13ページ
  1. 大空町の将来像とまちづくりについて

「議会インターネット中継」のお知らせ

議会の情報公開を進めるため、インターネット上でライブ中継、録画映像を無料で配信できる「ユーストリーム」を活用し、議会審議状況のインターネット中継を行っています。傍聴に来られない方など、直接議場へお越しただけなくとも、ご家庭などご覧いただけます。ライブ中継のほか、録画映像の配信も実施しています。(議会後30日以内)

平成29年第4回定例会では5人の議員から、町の施策などに関する一般質問が行われました。
※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。
詳細は、議会ホームページ及び両地区図書館で閲覧できる会議録をご覧ください。



<http://www.town.ozora.hokkaido.jp/docs/2015011300061/>



上地 史隆 議員

### 問 学力テストの結果と課題は

### 答 更なる学力向上対策を講じたい

上地議員 北海道教育委員会が、11月27日に公表した2017年度全国学力学習状況調査の管内別結果によると、オホーツク管内は、小学6年生と中学3年生の国語、算数、数学の基礎知識を問うA、応用力を見るB、全て全国・全道平均を下回りました。AよりBの方が全国平均との差が大きく、応用力に課題があることが浮き彫りとなりました。町内の学校の学力テストの結果はどうだったのか伺いたい。

渡邊教育長 今年度の調査は、4月18日に町内の小・中学校4校で実施し、数値を公表していません。ことから段階評価では、小学校は国語Aが「やや低い」、国語Bが「相当低い」、算数Aが「ほぼ同様」、算数Bが「低い」という結果になっています。

中学校は国語A、数学Aが「同様」、国語B、数学Bが「ほぼ同様」という結果になっています。今回の調査結果による課題は、とりわけ小学校では、上位層と下位層の

二極化や学習規律の徹底、家庭学習時間の不足、生活リズムの乱れなどが挙げられます。教育委員会では、教職員の研修や授業の改善、補助教員配置によるきめ



### 一般質問

細かな指導に努めていますが、中学校も含めこれまでの取り組みの効果を検証し、学校の組織的、継続的な取り組みを強めてまいります。

### 問 自治体情報のデータ放送による導入はどうか

### 答 今後導入について確認し検討したい

上地議員 北海道文化放送(UHB)は、1月から地上デジタル放送のデータ放送で、道内自治体の情報を表示するサービスの試験運用を始めます。災害時の避難勧告や健診、排雪作業の日程、熊出没に関する注意喚起など、1自治体につき3件から5件程度を表示し、視聴者はテレビをUHBのチャンネルに合わせ、リモコンのdボタンで居住地の自治体情報が表示されるものです。

今後、各自治体に参加を呼びかけニュース配信用のシステムを応用し、自治体の担当者が直接情報を入力できるようにしたい。

山下町長 町が行っている各種情報提供の手段は、広報紙やホームページ、おぞらテレビジョン、LINE(ライン)、登録制のメール配信、ふれあいトーク、郵送やファクスでの文書案内、チラシ広告など、



試験運用がされているテレビ画面



原本 哲己 議員

### 問 緊急防除区域からの除外の対応は

### 答 基準の見直しに向け国や道へ要望してまいります

原本議員 11月に町内の一部がジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除区域に指定され、その対策が進められていきます。9月に国による現地説明会があり、今後の作付けや移動等の説明を受けたところですが、説明とは異なり、この秋収穫の加工馬鈴薯の移動が認められず、やむなく廃棄処分とし、国は来年も移動制限の処置を取ることです。

山下町長 ジャガイモシロシストセンチュウは、網走市で平成27年8月に国内で初めて確認され、確認された11地区については、国が緊急防除区域に指定し、土壌消毒や対抗植物の植栽など緊急防除が実施されています。

来年の営農計画樹立に支障をきたすことから、西倉地区が指定された経緯

9月に西倉地区の2圃場約2ヘクタールでジャガイモシロシストセンチュウが確認されたところですが、

西倉地区につきましては、平成29年11月から平成32年3月までの期間は、移動制限など緊急防除措置が講じられることとなります。

発生圃場は、個人情報や風評被害の懸念から、国からは公表されておりませんが、東藻琴地区の農家所有地で確認されている圃場ではありません。また、網走市の緊急防除区域へ東藻琴地区の農家が作出している圃場での感染もないと承知しています。

蔓延防止対策につきましては、法に基づき国が主体となり、防疫を実施していくこととなりますが、JAオホーツク網走による緊急防除区域内への侵入防止等の看板設置や、指定区域以外では町が各所に圃場への立入禁止看板を11月に設置したところとです。

町内各所に設置された立入禁止の啓発看板



町内各所に設置された立入禁止の啓発看板

今回、国は精度の高い検査を実施し感染圃場も特定されています。感染が確認されなかった圃場については、緊急防除区域から除外することが今後の営農を守ることに繋がると考えます。町としても国などに強く働き掛けをしていただきたい。

指定された期間、区域内では作物によつては検査が必要であったり、発生圃場以外でも移動制限などの制約を受けることから、地域の農業においては大きな影響を受けることとなります。

山下町長 国は、法に

基づき発生圃場を含む大字を緊急防除区域とすることから、西倉地区全体が指定されたという状況にあります。

先月、北海道に向いたときに、情報の一元化を図るための連絡組織などの創設が必要と伝え、オホーツク総合振興局において大空町や網走市を含めた行政機関、農業団体、試験研究機関で構成する対策会議を12月末に立ち上げるようになっていきます。この会議で蔓延防止の対策や指定区域の基準の見直しなど、しっかりと議論し、馬鈴薯が継続して安定的に生産ができるよう、また、農業者の皆さんの不安を解消できるように国や北海道への要請に取り組んでまいります。

この問題は、誰かを被害者にするということではなく、地域全体がまた日本全体が被害者でもあると考えますし、1人の傍観者を作ってもいけないものと思っております。各関係機関や団体が相互に議論をする場ができるということであり、大勢の方々の理解をいただき、この問題に取り組んでまいります。



松田 信行 議員

### 問 効率的な移動支援のあり方は

### 答 アンケートを実施し、効率的な移動支援を構築する

**松田議員** 本町において、高齢者や要介護者、要支援者を含む重度の心身障害のある方の外出機会の創出や生きがいづくり、買物などを支援するために、福祉タクシーや外出支援タクシー、福祉有償運送、スクールバスの混乗、患者輸送バスなどが実施されていますが、各事業の利用状況について伺いたい。

**山下町長** 平成28年度の実績で、福祉タクシー券は対象者1,446人、交付人数995人、交付

状況です。地域間バスは、運行日数241日、利用者239人、1日当たり平均は1.0人で、月平均で19.9人となっています。29年度11月末現在では、月平均で35.9人、先の19.9人からは大幅に増えています。

**松田議員** 当初は、試行運転やアンケート調査を実施し開始されたところですが、利用者も年々変わっています。利用者が今の使い方についてどう思っているのか、今一度、利用者を対象にアンケートを実施し、より効率的な交通システムの構築に向けて取り組んでいただきたい。



毎年交付されるタクシー券

### 一般質問

**山下町長** 外出支援タクシーは、実証実験やアンケートを実施し現在の制度になっていますが、福祉タクシーは、利用者二丁を節約したことがないように思いますので、利用者の声を今後取りまとめ、制度がより有効に町民の皆様に活用いただけるよう努力をしてまいります。

### 問 新しい高校づくりに向けた行政としての判断時期は

### 答 町民の意見を踏え判断したい

**松田議員** 新しい高校づくりについて、これまでの経過や教育委員会の考え方と、今後のスケジュールについて伺いたい。

**渡邊教育長** 町内の中学校及び高校のPTAや同窓会、振興協議会の役員で構成される「大空町の高等学校教育を考える協議会」を検討母体として、高等学校教育のあるべき姿について議論を重ね、2月に町内の2校を発展的に1校に統合した7つの方針を導き出したところです。3月に町民説明会を開

福祉タクシーは、利用者二丁を節約したことがないように思いますので、利用者の声を今後取りまとめ、制度がより有効に町民の皆様に活用いただけるよう努力をしてまいります。

催し、7つの方針について、町民の皆様に理解を求めたところですが、総合学科の内容や二つの校舎の活用など、一部の町民の方から不安な面もあることから、同意を得ることができませんでした。その後5月に「東藻琴高等学校を存続させる会」が設立され、町長及び教育委員会へ東藻琴高校存続の要請書の提出もあつたところです。

**教育委員会**としては、各方面のご意見を基に再検討が必要と考え7つの方針の範囲で、論点や検

展開し、東京農業大学との接続を視野に充実したカリキュラムを想定しています。

大空町に高校を無くすべきではないといった町民の皆様の強い意向を教育委員会としても受け止めるため、大空町の子どもたちのために、最高の教育環境を整えることが私どもに課せられた役割であり、自らの力でたくましく未来を切り開いて行ける、新しい高校はそのような人材を育てられる高校になると確信しております。保護者説明会でも非常

に高い関心を寄せていただき、自身の子どもが新しい高校に入学できるように早く進めて欲しいとの意見もあり、新しい高校づくりは急務と考え、7つの方針及び新ビジョンに基づき準備作業に今後邁進してまいります。

**松田議員** この7つの方針で、開校を平成33年とするならば、残された時間は限られています。今後進める中で、町民の関わりが必要だと思いますが、どのように考えておられるか伺いたい。

### 【7つの方針】

- ①学校数：発展的に1校にする。
- ②設置主体：町立の高校とする。
- ③教育内容：全日制の総合学科にする。
- ④地域連携：地域とともにある高校にする。
- ⑤教職員：教職員の適正な配置を図る。
- ⑥校舎：両校舎の有効活用を図る。
- ⑦開校時期：平成33年の開校を目指す。

\* 7つの方針の要旨を抜粋

### 渡邊教育長

新しい高校の開校時期については、当初7つの方針で平成32年としておりましたが、方針の再検証や新ビジョンの作成に時間を要したこと、また、道教委との今後の協議など開校までに必要となる準備期間を考慮し、当初の方針を変更し平成33年の開校を目指し準備を進めたいと考えています。準備段階では、学校経営の住民参画や生徒たちに対する大空町ならではの充実した高校生活のメニューの創設など、多くの地域の皆様や地元事業所などに関わっていただく仕組みづくりも、並行して取り組んでまいります。

### 松田議員

新しい高校づくりに向けては、新ビジョンに描かれている公設塾の設置と東京農業大学との連携が重要なポイントになると考えます。この二つについて、具体的な考えを伺いたい。

### 渡邊教育長

公設塾の設置については、一人一

人の習熟度能力に合わせた進路実現のための学力向上対策と自ら課題を発見し解決する能力、これらを講師などから指導を受け、社会で通用する力を卒業までに身に付ける

と、また、道教委との今後の協議など開校までに必要となる準備期間を考慮し、当初の方針を変更し平成33年の開校を目指し準備を進めたいと考えています。準備段階では、学校経営の住民参画や生徒たちに対する大空町ならではの充実した高校生活のメニューの創設など、多くの地域の皆様や地元事業所などに関わっていただく仕組みづくりも、並行して取り組んでまいります。

### 山下町長

東京農業大学とは、平成28年5月に「包括連携協定」を結び、協定には地域活性化に寄与する人材育成なども盛り込まれています。その時点で具体的な取り組みは示されてはおりませんが、その後、町から具体的な案として、女満別高等学校の校舎が東京農業大学と車で約10分程度の距離にあることから、高校と大学による協働の研究施設として活用できないか提案したところです。

### 松田議員

ふれあいト

新しい高校づくりについて町としての考え方を伺いたい。

**山下町長** 私の役割はさまざまな立場の考えや、より多くの町民からの意見を聞き、まちの将来を見据えて大空町にとってより良い選択ができるように、最終的に責任を持つて判断をすることだと思っております。

### 山下町長

12月の総合教育会議で、教育委員長より7つの方針と新ビジョンによる新しい高校づくりに対する支援についてお話しを受けました。今後、前説明会や関係者との懇談など、町民の皆様に丁寧に説明していくと聞いており、それらを踏まえ大空町や子どもたちにとって最良の選択肢を示したいと考えます。

### 松田議員

可能な限り早期実現に向け、町判断が問われると思います。町長の考えを伺いたい。

### 山下町長

具体的な日程を細かく考えて公表するところまでには至っておりません。町政懇談会が一区切りつくながら1月の末か2月の初め位まで、その中の意見もじっくり受け止めながら判断したいと考えます。



町と「包括連携協定」を結ぶ東京農業大学校



齋藤 宏司 議員

**問** 指定管理施設の雇用環境の改善に向けた支援は

**答** 経営コストを確認し検討したい

**齋藤議員** 本町の指定管理者制度を導入している施設の課題などについて伺いたい。

**山下町長** 指定管理者制度は、平成18年から導入し民間事業者が有するノウハウを幅広く活用し、サービスの向上や効率的な運営を図ることを目的に、現在19施設で導入しています。

事業者の選定は、選定委員会を別途組織し、職員体制や労働環境、財務状況などが適正であり、安定的に管理運営できる

学生まで無料にするなど保護者からも喜ばれていますが、一番言われるのは、地元企業が少ないと働くところがないということ。若い方の働く場所にもなる町の19施設ですが、ある程度の賃金が払われないと子育て世代の方々は大変だと思います。賃金面での支援の考えはあるか伺いたい。

**山下町長** 町では、規定に基づき人件費を積算していますが、それを指定管理者が賃金として職員へどのように配分するかまで、町が指導することにはなりません。

いろいろな職種の方がいる中で、どのような給与体系にするか、先ずは民間事業者がその形を示し、どれだけの経営コストが掛かるかということ、町に示していただかなければ、ただ単に人件費を指定管理料に増額するということにはならないと考えます。

**問** 民営化後の利用促進に向けた対応は

**答** 航空路線の誘致に積極的に取り組む

**齋藤議員** 空港民営化に向けた進捗状況について伺いたい。

**山下町長** 道内の7空港の一体的な民間委託は、7月に制度設計の基本案が示され、来年7月から翌年31年6月頃に掛けて受託する優先交渉権者の選定が行われます。

平成31年10月に実施契約の締結、32年1月頃から空港ビル施設の事業が開始され、32年度から民間事業者による空港の運営がスタートする予定となっております。ただ、各空港を段階的に運用開始することも検討されています。

また、町が出資する女満別空港ビル会社の株式譲渡は、空港の管理者である北海道と空港ビル会社の株主である大空町との間で、株式譲渡予約契約を締結し、運営者が決

定した後の31年度となる予定です。

一方で、千歳空港ビル会社に係る株式売買が報道されましたが、出資者である北海道が保有する株式を売却し、その売却収入で新たに基金を設け、道内航空ネットワークの充実強化に活用することが検討されています。

**齋藤議員** 民営化後の女満別空港ビルに出店しているテナントの取扱いや新規路線就航誘致、空港の利用促進に係るPR事業など、今後の対応について伺いたい。

**山下町長** 11月に北海道に対し、民間委託後も地域の雇用や地元企業の関わりが継続し



民営化が進められる「女満別空港」

て行われるなど、地域の意向をしっかりと反映させる仕組みを構築することや、さまざまな売却で得られる財源を地域や空港の活性化を図る政策に傾注するように要請活動を行ったところです。また、空港の活性化や地域の活性化につながるような取り組みはもちろんのこと、航空路線の誘致などは積極的に民間委託後でなくても、今から努力してまいります。



深川 昇 議員

**問** この4年間の評価と次期の考え

**答** しかるべき時期に町民の皆様へ報告したい

**深川議員** 合併後10年が過ぎ、両地域のバランスのとれたまちづくりの考えを伺いたい。

**山下町長** 大空町となり、来年3月で12年となります。新町建設計画を踏まえ第1次総合計画を策定し対話と協働のまちづくりを実践し、平成28年度からは第2次総合計画がスタートしました。

計画策定に向けた町民アンケートの「住み良さに関する評価」を、今後さらに高めていくことが大きな目標と受け止めて

います。

また、各種施設の整備につきまして、大空町の発展を考え適宜優先度の合いを考慮して、必要な時期に、必要なものを、必要な場所という考えで整備を進めてきました。

人口の減少やライフスタイルの多様化、また進化する情報化の波、さらには自然災害の危機管理のあり方など、社会情勢は刻々と日々変化しています。その中で柔軟な対応を行っていくことが重要であり、子どもたちの夢をつむぎ、働く人たち

の元気を支え、安心して暮らせる地域をつくること、そのことを基本に対話と協働という手法で、まちづくりを進めたいと訴えてきたところです。

**深川議員** 大空町の知名度が低いと言われるが、今後の考えについて伺いたい。

**山下町長** 大空町の知名度が、従来の町村名である女満別や東藻琴の知名度まで達していないという課題と受け止めています。平成28年度に策定した観光振興計画では、観光入り込み客数を20万人増を目標に掲げ、大空町の知名度を上げることを重点目標に掲げています。このため観光資源を積極的に発信するとともに、農産物や水産物、加工品の特産品など、さらに食を通じたPRを行うことを重点目標に、町外のイベントへの参加やラジオ放送番組への出演、各種情報誌への広告掲載などを通じPRをしてき

たところ。今後は、インターネット環境の活用や町内で開催のイベントを外向きに発信し、町外の方にも参加をいただくことも必要なことと考えています。

さらに観光イベントだけでなく、まちづくりに関わる様々な研修会などを誘致したり、企画をすることによって、いろいろな考えを持つ方々が、この地域に集まることも発信する力になるのではないかと考えます。

また、この4年間の評価ですが、4年前に大空町のまちづくり目標として24項目の目標を掲げ、対話と協働の社会を拓く、子どもたちの夢をつむぎ、働く人たちの元気を支える、安心できる地域をつくるという4つの柱を基に構成しています。具体的な取り組みが進んでいないものは、コントラクター事業の導入

や和牛の一貫生産支援によるブランド化、さらに多様な町有林の整備やごみの減量化推進団体の組織化、この4項目が進められていないと受け止めています。その他の項目は、何らかの事業推進が行われているところです。一方で、その取り組みの結果はどうであったか、さらに効果は発揮されているか、目標となるべきものは達成されたのかという点では、なかなか及第点をいただける段階には至っていないと感じ、自分自身では50点と受け止めます。

また、この4年間の振り返り、施設の建設や改修、大型の資本整備が多



1,800人を超える町民が参加した「たすきりレー 1000人プロジェクト」の最終ランナーを迎え歓喜に沸く10周年記念「町民ビックデー」の一幕 (平成27年7月6日)

かったように思います。町民運動会やたすきりレー、総合戦略で掲げた各種助成事業や宅地の分譲、子ども医療費の拡充や給食の無償化など、こうしたソフト事業の取り組みが印象強く残っています。次期に向けての考えですが、このような時期に自らの去就について、はつきりとさせるべきとは思いますが、自分自身の気持ちの整理がついていない部分もあり、町民の皆様にとって最良の選択は何かという視点で考えさせていただき、しかるべき時期に町民の皆様へ報告をさせていただきます。

●第11回〔平成29年12月13日開催〕

主な審議項目	説明概要等
第4回定例会の会期及び議事日程について	12月19日開会の定例会に係る会期及び議事日程の決定
◆上記のほか、「要望意見書の取扱いについて」など全3項目を審議	

産業建設文教常任委員会

●第12回〔平成29年11月27日開催〕

主な審議項目	説明概要等
認定こども園の整備について	認定こども園の基本構想策定に係る保護者等アンケート調査結果の報告
◆上記のほか、「大空町の新しい高校づくりについて」など全7項目を審議	

●第13回〔平成29年12月6日開催〕

主な審議項目	説明概要等
体育振興補助金について	全道・全国大会への出場増加に伴う参加経費補助の補正
大空町図書館に関する計画（素案）の概要について	5年間（平成30～34年度）の「大空町図書館第3期5カ年の計画」及び「第3次大空町子どもの読書活動推進計画」の策定
◆上記のほか、「下水道ストックマネジメント基本計画の策定について」など全11項目を審議	

●第14回〔平成29年12月19日開催〕

主な審議項目	説明概要等
要望意見書の取扱いについて	提出のあった要望意見書3件の審議
◆上記のほか、「下水道受益者負担金の賦課について」など全2項目を審議	

●第16回〔平成30年1月15日開催〕

主な審議項目	説明概要等
大空町食育推進計画の策定について	5年間（平成30～34年度）の大空町食育推進計画の策定

合同常任委員会

●第12回総務厚生・第11回産業建設文教〔平成29年11月9日開催〕

主な審議項目	説明概要等
大空町の新しい高校づくりについて	大空町の今後の高校のあり方について審議

●第14回総務厚生・第12回産業建設文教〔平成29年11月27日開催〕

主な審議項目	説明概要等
平成29年度実施 指定管理者制度に係るモニタリングについて	平成28年度事業実績に係る指定管理者の評価結果集計の報告
◆上記のほか、「事務改善の検討状況について」など全2項目を審議	



総務厚生常任委員会

●第13回〔平成29年11月15日開催〕

主な審議項目	説明概要等
大空町障がい福祉計画（第5期）の策定について	3年間（平成30～32年度）の大空町障がい福祉計画（素案）の策定
◆上記のほか、「事務改善の検討状況について」など全3項目を審議	

●第14回〔平成29年11月27日開催〕

主な審議項目	説明概要等
一般廃棄物最終処分場（住吉）埋設地測量結果について	一般廃棄物最終処分場の埋立処理状況の報告
◆上記のほか、「大空町墓地条例の一部改正について」など全5項目を審議	

●第15回〔平成29年12月4日開催〕

主な審議項目	説明概要等
空港運営の民間委託に係る取組等について	空港民営化に伴う現在までの取り組み状況の報告
◆上記のほか、「オホーツクイメージ形成・発信プロジェクトについて」など全6項目を審議	

●第16回〔平成29年12月19日開催〕

主な審議項目	説明概要等
国民健康保険の都道府県単位化について	平成30年度からの新たな国民健康保険制度の都道府県単位化に係る進捗状況
◆上記のほか、「東藻琴児童クラブの整備について」など全5項目を審議	

●第18回〔平成30年1月15日開催〕

主な審議項目	説明概要等
大空町史について	平成30年3月発刊予定の大空町史の概要
◆上記のほか、「第7期大空町介護保険事業計画等の策定について」など全8項目を審議	

議会運営委員会

●第10回〔平成29年11月27日開催〕

主な審議項目	説明概要等
大空町議会議員の議員報酬及び費用弁償条例の一部改正について	平成29年人事院勧告に伴う議員期末手当の変更
◆上記のほか、「議会報告会について」など全3項目を審議	





◆委員

日頃から議会だよりをご覧いただき、どのようなことを感じに  
なられていますか。いろいろなご意見をいただきたいと思ひます。

◆モニター

大空町に何人の議員がいて、どんな人なのか、簡単でもいいので、  
写真・名前、普段はどんな事をしている人なのか、私も全員で何人  
か分かっていないので、知りたいなと思ひました。

◆モニター

町民の声の方を探するのは大変なのかもしれないけれど、子どもた  
ちの声とかにしても面白そうかなと思ひます。  
また、インタビュ形式だと、軽い感じで、  
お願いしやすいのかなと思ひます。写真を顔  
のアップではなくて、家族でとか、仲間ととか、  
犬とでもいいし、楽しそうな写真だったら、  
より良いかと思ひます。

◆モニター

全体的に内容はとてもわかりやすく見やす  
く、44号の予算ページでは、一般会計約83億  
円を1万円にしてみるという所も、すごくわ  
かりやすかったと思ひます。また、そらっき  
ーの「一口メモ」ちょっと疑問？もワンポ  
イントがあって、つい見てしまっ、気になる  
感じですがよく良かったと思ひます。

◆モニター

予算の円グラフの色合いをもう少しバラ  
ンと良くしてはどうかと、また、議会のホーム  
ページや議会中継のQRコードを載せたら良  
いのではないかと思ひます。

◆委員

いろいろなご意見ありがとうございます。  
ちなみに一般質問ページの構成ですが、3段  
組みから6段組みにしましたが、読みにくい  
とか、前の方が良かったとあります。

# 読みやすい議会だよりを目指して

～議会広報モニターとの意見交換～

議会広報モニター連絡会議を開催し、議会広報モニターの皆様からいろいろなご意見をいただきましたのでご紹介します。当日は議会広報モニター5名のうち3名の方に出席いただきました。

◆委員  
また、文字ばかりだと読みにくいとかあり  
ますか。

◆モニター  
こちらの方が読みやすいのではないかと  
思ひます。少し文字が多く長いかなとは思  
ひますが、でもこの一般質問はとても重要  
なページではないかと思ひますので、この  
ようなレイアウトで良いと思ひます。

◆委員  
文字ばかりだと読みにくいとか、目が疲  
れるとか、写真が多い方が良いとありま  
すか。

◆モニター  
一般質問は、質問した議員によってペー  
ジ形式で質問するという紙面構成も他自治  
体では良く行われていますが、これはどう  
でしょうか。また、表紙の写真ですが、イ  
ベントとかを掲載していますが、他に何  
かアイデアがありますか。

◆モニター  
インタビュも可能であれば良いかと思ひ  
ますが、表紙写真について、見ても良い  
なと思ひます。子どもたちが出て笑顔  
でいると、知っている人は出てくるねと  
か、思っので良いのではないと思ひま  
す。

◆委員  
いろいろな大変ありがたい意見をいた  
だきました。これからは議会だよりの編  
集にあたり、皆さんにも読まれるよう  
な議会だよりを目指して行きたいと思  
ひます。ごつもありがとうございました。




### ●第17回総務厚生・第15回産業建設文教（平成29年12月20日開催）

主な審議項目	説明概要等
まち・ひと・しごと創生総合戦略に ついて	5年間（平成27～31年度）の総合戦略の経過報告及び見直 しなど
◆上記のほか、「第2次大空町総合計画実施計画のローリング結果について」など全3項目を審議	

### ●第18回総務厚生・第16回産業建設文教（平成30年1月15日開催）

主な審議項目	説明概要等
大空町広域穀類乾燥調製貯蔵施設に ついて	現在建設中の広域穀類乾燥調製貯蔵施設の建設現場状況調査
◆上記のほか、「河川防災ステーションの整備について」など全2項目を審議	

## 議会活動掲示板

【消防出初式 1/7】  
1月7日に消防出初式が両地区でそれぞれ行われ、各議員が出席しました。




## 議会だよりへのご意見・ご要望を募集します！

『議会広報常任委員会』では、より読みやす  
く、親しみやすい広報誌を目指して、常に検討  
しながら作業にあたっています。  
皆様のご意見・ご要望をお寄せ下さい。  
お待ちしております。

【ご意見・ご要望などはこちらまで】  
〒099-2392 大空町女満別西3条4丁目1番1号 大空町役場内  
大空町議会事務局 TEL:0152-74-2111(内線265・266)

# ちょう 町 民 の 声

## ～大空町への想い・感謝～



川村 淳さん  
(東藻琴中央区)

私は、平成18年4月に大空町へ転勤で移住してまいりました。この年は大空町の誕生年でもあり、道内でも大空町という地名は全くと言って知られていない状況で、大空町をPRすべく何かをしたいと考えていました。当時、商工会の職員だった私は商工会青年部の担当だったこともあり、両地域の連携事業により新たな特産品を作ろうと平成20年より東藻琴産の長芋の味付け用醤油として、女満別のシジミを使おうと開発に着手、青年部のメンバーと2年かけて試行錯誤し「しじ美醤油」の商品化に至りました。「大空町にとってシジミは、日常的にもらう機会があり希少価値が薄れているが、開発中に町外にて市場調査を行うことで、改めて高級食材であり、地域の宝だと気付かされました。」長芋も含め、地元には居ては気付かない可能性が沢山あると実感しました。また、この事業に携わり一番感謝しているのが「人とのつながり」です。町民の方々に知り合いを紹介してもらい取引

の輪が広がっています。こんな地域の温かさに触れ、だからこそ大空町をもっとPRしていきたいとの思いが強くなり、平成27年5月に会社を設立し本格的に事業を始めました。

### ◆～エシカルな取組から地域を豊かに～◆

これまで地域で不要とされていた規格外のしじみを原料として購入することで、「湖の環境改善」や「漁業生産者の所得向上」に少しでも貢献し、無価値だった資源から製品を作り、地域経済を豊かにしたいという思いがあります。規格外品は決められた漁獲量に含まれないことから、漁業生産者の方々は今までもより所得が向上し、漁業生産者の方々と取引させて頂くことで新たに得る利益の一部を「設備の高度化」や「後継人材の育成」などの再投資に使って頂き、就労環境の改善や世代交代といった、地域社会の維持にも貢献できることを目指しています。

## 議会の傍聴は お気軽に!

◆定例町議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。また、臨時町議会は必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。

3月定例会は、  
**3月8日(木)から**  
開かれる予定です。

カラオケ 最新機種です!

**12.16 NEWOPEN!**

飲み放題  
[120分] **2,500円** 選から

気軽に楽しく明るい農村!!  
ご宴会 二次会  
ご予約承ります

**呑希一**  
ノンキー

大空町東藻琴北一区  
(旧笠井商店あと)

TEL.0152-67-7793

営業時間 PM7:00～AM0:00

※民間事業者からの有料広告を掲載しています。

大空町議会だより 第47号 平成30年(2018年)2月15日発行

発行 / 大空町議会  
編集 / 議会広報常任委員会  
印刷 / 株式会社須田製版  
TEL 0152-742111 FAX 0152-742191



UD FONT 本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。